

## 平成30年度 第3回糸島市教育委員会会議録

- (日 時) 平成30年6月28日(木) 13時30分から14時40分まで
- (場 所) 糸島市役所本館3階 会議室
- (出席委員) 徳田 敬委員(職務代理者)、西 憲一郎委員  
松尾 実恵委員、宗 聖子委員
- (事務局出席者) 家宇治 正幸教育長  
泊 早苗教育部長、宗 真司教育総務課長、田中 健悟学校教育課長  
波多江 修士生涯学習課課長、岡部 裕俊文化課長、角 浩行文化課  
企画監兼博物館館長、原尾 宏志学校教育課指導係長兼指導主事、東定  
荘士郎学校教育課指導主事、高田 和宏教育総務課課長補佐兼総務係長
- (傍聴人) なし

### 1 会議事項

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会議録の承認
- (3) 教育長あいさつ
- (4) 議事  
平成29年度糸島市教育委員会の点検・評価に関する報告書の策定について  
糸島市立公民館運営審議会委員の委嘱について
- (5) 報告事項  
平成30年第3回糸島市議会定例会について  
糸島市教育振興基本計画(補正予算反映後)について  
平成29年度学校関係者評価のまとめについて
- (6) その他

### 2 開 会

(家宇治教育長)

委員会開会を宣告 13時30分

定刻となり、傍聴者がいないこと、定足数に達し会議が成立している旨の教育長による報告。

- (1) 会議録署名委員の指名

(家宇治教育長)

会議録署名委員については、西 憲一郎を指名する。

(2) 会議録の承認

(家宇治教育長)

事前配布された平成30年度第2回教育委員会会議録の記載事項について 質問、ご意見のある方はお願いします。如何か。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

異議なしで会議録を承認し、会議を進行する。

徳田委員は後ほど会議録に署名をお願いします。

(3) 教育長あいさつ

(家宇治教育長)

- ① 市議会が開催され、市長の公約、肉付け本予算、市政方針に対する質問が多く出された。教育に関する概要については後ほど、部長から報告させていただく。
- ② 大阪北部地震における痛ましい事故を受け、本市でもブロック塀の点検を実施した。これについても後ほど、教育総務課長から報告させていただく。
- ③ 不審者の対応  
日頃から不審者の侵入を防止ため所持するマニュアルをもとに対応するよう本日の校長会にて指示を行った。 続いて議事に移る。

(4) 議 事

(家宇治教育長)

議案第4号 平成29年度糸島市教育委員会の点検・評価に関する報告書の策定について 事務局から提案理由の説明を求める。

(宗教育総務課長)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に規定される教育委員会の点検・評価に関する報告書を策定するにあたり、教育委員会の議決を求めるもの。

前回(第2回)会議における協議結果を受け、以下の箇所の文言を修正した旨、報告。

P9 平成29年度施策の取組状況「点検・評価シート」中

施策No.3 個に応じた細やかな生徒指導の充実

右欄 成果と課題、今後の方向性

正	従前
<p>発生率が増加傾向にあり、全国平均を超える状況が続いている。解消率については、目標値を下回っているものの、全国平均より高い水準を維持する傾向が続いている。SSW派遣等の事業効果により解消人数は増えているが、発生人数の増加に追いつけていない状況が見られる。</p> <p>今後は、<b>福祉等関係機関との連携を充実させるとともに</b>、不登校の発生率が高い学校を中心とした支援が必要である。</p>	<p>発生率が増加傾向にあり、全国平均を超える状況が続いている。解消率については、目標値を下回っているものの、全国平均より高い水準を維持する傾向が続いている。SSW派遣等の事業効果により解消人数は増えているが、発生人数の増加に追いつけていない状況が見られる。</p> <p>今後は、不登校の発生率が高い学校を中心とした支援が必要である。</p>

施策No.25 文化事業の充実

右欄 成果と課題、今後の方向性

正	従前
<p>11月4日「秋の夜長のコンサート」と題し、九州交響楽団（13人）によるコンサートを実施。目標を上回る多数の方々に来場いただき、上質な芸術（音楽）に触れる機会を市民に提供することができた。<b>市民からは事業の継続を求める声も多く、新たな取り組みの実施に向けて、その手法を含め検討する必要がある。</b></p>	<p>11月4日「秋の夜長のコンサート」と題し、九州交響楽団（13人）によるコンサートを実施。目標を上回る多数の方々に来場いただき、上質な芸術（音楽）に触れる機会を市民に提供することができた。本事業は平成28年度で完了した。</p>

6月18日付けで九州大学の田上教授から回答を得た旨、報告。（P7～P8記載）意見の概要として、教育委員の活動状況については、今年度、糸島市学校適正規模配置についての方針が示されることとなり、今後それぞれの学校にはより一層充実した教育に取り組んでいくことが求められ、教育委員会はそのため適切な支援を図るべく、教育現場の声を直接吸い上げ、受け止めるよい機会である学校訪問を今後も重視していただくよう述べられています。

施策の取り組み状況については、前年度からA評価が8施策から14施策へと6つ増えていること、B評価となった9項目について5つの施策についても数値目標に照らして80%超の達成となっており、最終年度において達成状況は大きく改善されたといえる旨、述べられています。一方で、C評価の4施策については部分的には達成できているものもあるものの一層の工夫が求められています。併せて、施策1「確かな学力の育成」この施策にかかわる調査対象となる児童生徒は、学年の進行によって毎年度異なる児童生徒であり、これまでも指摘してまいりましたが、「全国学力・学習状況調査において全ての区分で平均を上回った学校数」と「福岡県学力実態調査において県平均を上回った教科区分数」を指標にすることが妥当であるかどうか今一度ご検討いただきたいと思えます。また、このことと関わって今後の課題に「学力低位置と考えられる児童生徒の割合の変化等を分析していく」ということがあげられていることは適切な方向性を示しているものと考えられます。

数値目標は教育行政の実際の取組について検証する際の大切な視点ではありますが、数値目標そのものを達成すること自体は目的ではなく、本来の目的を達成することで結果としてその数値目標が達成されるということが重要であり、今後それぞれの地域や校区、各学校には現状と課題に即したきめ細やかな教育の改善が求められます。今後の点検・評価においては、目標に準拠して糸島市全体としてその達成状況をとらえるとともに、それぞれの地域や校区、学校における一層具体的な教育の現状と課題を明らかにする、いわばゴール・フリーの評価のあり方を工夫することも必要ではとの意見です。

この内容につきましては、今後の検討課題とさせていただきますと考えています。

最後に、「糸島市教育振興基本計画」に基づくこの3年間の成果と課題を踏まえて、糸島市教育委員会や各学校をはじめとして保護者や地域住民を含めて、糸島市の教育関係者一同が今後の糸島市のこれからの教育の方向性を共有し、中長期の展望をもって具体的な教育改善に向けて努力されますことを期待しております。との意見が添えられています。この意見を付しまして議会に報告したいと考えております。

(家宇治教育長)

ただいまの説明に関して質問意見等あれば願います。

全般的な取り組みについては、前回資料で説明を受けているが、田上教授の意見について、意見等あれば願いたい。如何か。

(徳田委員)

施策No.1 確かな学力の育成について 学校全体としての指標とは別に子どもたち、ひとり一人についての視点で評価指標は設けられないか。

(田中学校教育課長)

今回新たに策定した第2期の教育振興基本計画の中では施策15「経済的・社会的に左右されない体験・学習活動の推進」としてP45「学力テスト等で学力低位にある児童生徒の割合」として指標を設定しているが児童生徒個々の視点での経年変化は現実には難しい面があるため、それぞれの学校で個別には推移を見守っていきたい。

(家宇治教育長)

上位の市長期総合計画で設定している指標に沿って設定している。ご理解をいただきたい。ほかにないか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ないようであり、これで質疑を終了し、これより本案についての採決を行う。議案第4号平成29年度糸島市教育委員会の点検・評価に関する報告書の策定について 承認される委員の挙手を求める。

(委員全員)

挙手

(家宇治教育長)

挙手全員である。よって、議案第4号 平成29年度糸島市教育委員会の点検・評価に関する報告書の策定については、原案どおり承認する。これを受け、事務局より糸島市議会に対し、報告させる。

続いて 議案第5号 糸島市立公民館運営審議会委員の委嘱について 事務局より提案理由の説明を求める。

(波多江生涯学習課長)

糸島市立公民館運営審議会委員として委嘱することについて、糸島市立公民館条例第4条第2項の規定により教育委員会の議決を求めるものです。

(家宇治教育長)

それでは、提案、説明について質問・意見のある委員は願います。ないか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ないようであり、これで質疑を終了し、これより本案についての採決を行う。議案第5号

糸島市立公民館運営審議会委員の委嘱について 承認される委員の挙手を求める。

(委員全員)

挙手。

(家宇治教育長)

挙手全員である。よって、議案第5号 糸島市立公民館運営審議会委員の委嘱については原案どおり承認する。

引き続き会議を進行する。

(5) 報告事項

(家宇治教育長)

平成30年第3回糸島市議会定例会について 事務局から報告を求める。

(議事日程、一般質問概要報告。)

(泊 教育部長)

☞ 予算：補正予算総額約8億7千万円の1/2 約4億円が教育関係予算で主な内訳は、特別支援学校用地取得関係 2.5億円

小中学校施設改修事業費 2,200万円(1校あたり約100万円程度)

桜野小学校屋内運動場改修事業費 1,800万円

不登校対応支援員配置事業、特別支援教育ICT教育推進のためのアプリ導入事業、体育施設の予約システムの導入事業、前原南公民館の大規模改造について方針決定のための調査委託費、埋蔵文化財の資料の保存処理に関する予算を要求し、全て承認された。

☞ 一般質問：3名 4件(要点)

・SDGs(エスディージーズ)の取り組みについて (篠栗 純夫 議員)

※SDGs(エスディージーズ)…国連が定めた持続可能な開発目標…

本市では資質・能力を糸島力と定義し、九州大学と協働して研究を進めていること。社会と協働する観点からCSの取り組みを進めていること。等を答弁。

・九州大学と地元県立高校との高大連携事業について (篠栗 純夫 議員)

義務教育であり、九大進学のみを目的とした指針の策定はできない。旨、答弁。

・教育環境の改善策について (小島 忠義 議員)

家庭の経済力、環境の差による格差解消については、土曜授業、勉強合宿、九大寺子屋、放課後・夏休み少人数での個別学習、就学援助の入学前支給など、さまざま格差解消の取り組みを実施している旨。答弁。

・伊都国歴史博物館と志摩歴史資料館の今後の活用について (後藤 宏爾 議員)

市の公共施設等総合管理計画においてこれからの人口減少社会を見通して、今後44年間で公共施設の25%を集約・複合化していくことと検討している旨、答弁。

(家宇治教育長)

ただいまの報告について質問・意見がある委員は挙手をお願いする。

如何か。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ないようであり、会議を進行する。

続いて、糸島市教育振興基本計画(補正予算反映後)について 報告させる。

(宗教育総務課長)

今回、6月議会において補正予算を承認いただいたため、予算反映した取り組み事業について修正した旨、報告。個別説明は当該事業を所管する学校教育課長から報告します。

(田中学校教育課長)

☞追加事業 ページ28 施策7 個別のニーズに対応する特別支援教育の推進  
取組・事業名：特別支援教育へのICT活用

☞追加事業 ページ30 施策8 学校・家庭・地域の協働による教育の充実  
取組・事業名：「E-フェスいとしま」の開催(重点プロジェクト)  
「学校の魅力」PR(重点プロジェクト)

☞追加事業 ページ42 施策14 多様な教育機会を確保するきめ細かな生徒指導の  
充実

取組・事業名：不登校対応指導員の配置

☞追加事業 ページ50 施策18 仕組みの充実【コト】

取組・事業名：教職員校務用ICT環境の充実

(家宇治教育長)

では、ご意見等あればお願いします。如何か。

(西委員)

P30 「学校の魅力」PRについて、情報発信の仕方はどのように考えているのか。

(田中学校教育課長)

5つほど考えている。①市HP、②定住促進サイト、③いとネット、④広報「いとしま」、⑤各家庭に配布されている健康情報誌。

(家宇治教育長)

そのほか。あればお願いします。如何か。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

それではないようであり、会議を進行する。

続いて、平成28年度学校関係者評価のまとめ について 報告をお願いします。

(学校教育課 原尾指導主事 ) ～ 配布資料により 報告 ～

1. 学校評価様式
2. 評価項目及び評価結果 全ての学校において、概ね目標達成されている。
3. 学校評価項目についての課題
4. 評価委員会からの主な意見
5. 評価委員会からの意見が見える今年度の課題

(家宇治教育長)

ただいまの報告について質問・意見がある委員は挙手をお願いする。

(西委員)

全体として学校自身の評価より学校運営協議会の評価が高く、温かく見守られていると感じる。コミュニティスクールも浸透してきているように感じる。

(松尾委員)

C Sは期待されていると感じている。糸島市のプラットフォームとしての組織を作り、情報発信していただけるよう更に進めていただきたい。

(家宇治教育長)

まだまだ時間はかかるかもしれないが、成熟してきた段階でコミュニティスクールの連絡会を組織化するなどして更に展開していきたいと考えている。  
ほかにないか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ないようであり、会議を進行する。  
続いて(6)その他に移る。

(6) その他

①各課業務の主な取組み状況と課題について

(家宇治教育長)

各課業務の主な取組み状況と課題について報告を求める。

(宗教育総務課長)

教育委員への案内等当面の日程について

大阪北部地震に伴う小中学校のブロック塀等の点検と改善について

(田中学校教育課長)

6・7・8月行事予定

(波多江生涯学習課課長補佐)

6月の経過と7・8月の予定

(岡部角文化課長)

6月の経過と7・8月の予定

(角企画監・博物館館長)

6月の経過と7・8月の予定

(家宇治教育長)

特になければ以上で、各課業務の主な取組み状況と課題について報告を終わる。

次に②教育委員から何かあるか。

(委員全員)

なし。

(家宇治教育長)

ないようであり、会議を進行する。③その他 ないか。

(高田教育総務課長補佐兼総務係長)

・女性教育委員研修会 案内

・人権教育研修会 案内

(家宇治教育長)

これで (6) その他を終了する。

次回は7月27日としたいが、如何か。

(委員全員)

異議なし。

平成30年7月27日(金) 13時30分から決定する。案内は、改めて通知させる。

3 閉 会 委員会閉会を宣言 14時40分

糸島市教育委員会会議規則第16条第3項の規定により、ここに署名する。

教育長

委 員

(教育長指名委員)

※会議終了後、教育委員研修会を実施する。